

もっと清水が好きになる。

しみの風

2026

9

No.635

特集

つながる力が、清水の農業を強くする
— 人が育つ。仲間が育つ。地域農業が育つ —



グローイング ■ フェイス

Glowing Face

■ いま、清水で輝いている人たち

斉藤 政貴 (50) さん

フジエス枝豆委員会 委員長

〇さいとう まさたか／
清水区駒越の圃場約36aでエダマメを栽培。ほかに柑橘類、落葉果樹などを手がける。

「農業の醍醐味は？」と尋ねると、「畑や海、山に囲まれ、自然の中で過ごす時間そのものが楽しい」と斉藤さん。食べることが好きだからこそ、自分の食べた

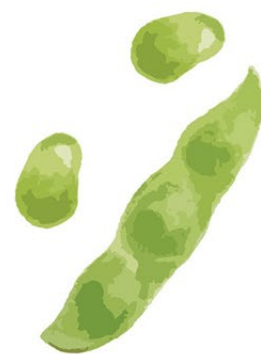
米国での学びが原点に

斉藤さんが就農したのは2012年、36歳のとき。米国ワイス・コンシン州の大学で栄養学や人類の食物史、食文化史を学ぶうちに、「自分は農業で生きていく」という確信が芽生えたという。現在はエダマメを主力に、柑橘や果樹、露地の根菜・葉物野菜まで幅広く手がける。妻、娘、両親と暮らしながら、日々土と向き合う生活を送る。



■ 有機栽培でオリーブを栽培。摘果作業に汗を流す

健康維持に役立つ 安全安心な野菜を提供したい



いものを自分の手で育て、収穫する。その手応えを求めて、今日も園地に立つ。

農作物の力を引き出す栽培

厳しい自然条件や変化する社会情勢の中で、互いに助け合い、知恵を受け継いできた両親や先人たち。その姿へ



JA職員とエダマメの生育を確認する斉藤さん(右)

の尊敬は今も変わらない。そこから学んだ農業で大切にしている考え方を、斉藤さんは「足し算ではなく引き算」と言い切る。農作物に余計な手を加えず、自然に育つ環境を整えること。そこから生まれる味にこそ、本当の価値があると力を込める。

近年は食品添加物についての学びを深め、「食」と健康の関係にも目を向けるようになった。添加物をできる限り抑え、日々の食生活を支える食物の役割は、これからますます重みを増すはず——そう考え、消費者の健康維持につながる野菜づくりを目指している。まさにここにも、「足し算ではなく引き算」の哲学が息づいている。

フジエス校豆委員会の委員長に就任してからは、地域社会への関心がさらに高まった。学校での食育や、健康を支える食品の生産にも思いを寄せる。「健康と地域社会をつなぐ役割を担うことに面白さを感じる」と語り、地域一体となった農業生産の未来に大きな可能性を見出している。

頭も体もフルに使って過ごす

休日には、おいしい野菜や果物で評判の直売所やスーパー、飲食店を巡り、その土地ならではの食文化を楽しむ。大工仕事や庭づくり、七輪で魚、野菜を焼く時間もリラックスのひとつ。仕事で体を動かす時間と、趣味や家族と過ごす時間——バランスが斉藤さんの生活の活力源になっている。



エダマメの風味を生かした料理を楽しみながら、出来栄を確認する

CONTENTS

風の風

2026
9
No.635



記事の一部は
Youtubeで配信
しています。

2 Glowing Face
斉藤 政貴さん

4 つながる力が、
清水の農業を強くする

8 TOPICS

10 本格畑づくり「ホウレンソウ」

12 営農ワンポイント
～10月編～

15 STOP!農作業事故

16 花笑むWoman

17 キッチンと美味しい!すぐできレシピ
～ナスのポタージュ～

18 Information

20 ゆるっと発見!清水の魅力
～飯田地域～



山原から望む飯田地域

山原(やんばら)無線中継所付近から撮影。茶畑が多い場所でしたが、現在は「シキミ」や「サカキ」の畑が多く見られます。清水区の夜景スポットとしても有名です。

今月の表紙

仲間がいるから、挑戦できる。
未来の農業を、ここからつくる。



特集

つながる力が、 清水の農業を強くする

—— 人が育つ。仲間が育つ。地域農業が育つ ——

担い手不足や高齢化、気候変動など、一人では乗り越えられない課題が増える中、必要なのは「支え合える仲間＝盟友」の存在。
青壮年部では、若手部員同士が技術や経験を共有し、
JA営農担当者も一緒に学びながら、人と人との
つながりを育んでいます。今回は、未来の地域農業を支える
青壮年部による「人づくり」の活動を紹介します。



今回紹介する3つの活動

1



仲間と挑む 伐根・改植

規模拡大や園地の改植に向けて、部員同士で学びながら作業しました。

2



ハウス解体を学ぶ

使われなくなったビニールハウスの解体を通じて、助け合える体制を作りました。

3



圃場視察・意見交換会

部員の圃場をめぐり、意見交換を行い、課題解決を図りました。



伐根作業を行う青壮年部員

仲間と挑む 伐根・改植 —受け継いだ園地を学びの場に—

矢部土地改良区で部員が借り受けた柿園をミカン園に改植するため伐根・整備作業を行いました。部員と若手営農指導員が重機等の機械操作を学びながら、2日間で園地の柿の木をすべて撤去し、新たな圃場への第一歩を踏み出しました。

Case1

7/9 木

7/10 金

きっかけは、盟友からの相談

高齢の農家から青壮年部員が柿園を借り受けましたが、ミカン園として活用するには柿の伐根が必要な状態でした。一人で進めるには大きな負担になります。そんな時、重機を所有する部員が「手伝うよ」と声を掛けたことをきっかけに、「せっかくなら仲間みんなで学ぼう」と講習会を開くことになりました。

技術と仲間の力を学ぶ

当日は、チェンソーを使った伐採やチップパーでの枝の粉砕、油圧ショベルによる伐根作業を実施。重機を持つていない部員は操作方法や安全な作業を学び、若手営農指導員もチェンソーや油圧ショベルなどの扱いを部員から学びました。農家が教え、営農指導員が学ぶという、立場を超えて学び合う貴重な場となりました。

2日間の成果と、これから

2日間で柿の木はすべて撤去され、改植へ向けた準備が整いました。今後は営農指導員と相談しながら園地に適した品種を選定し、新たにミカン園として再スタートを切ります。一人では難しかった園地再生も、仲間がいたからこそ実現しました。

若手営農指導員も、部員から実践的に学びました！

1

チェンソーの扱い方、 刃の交換方法



安全な扱い方や、メンテナンスの方法を学びました。

2

チップパーの 安全な使用方法



チップパーの構造や安全に作業するための注意点を確認しました。

3

油圧ショベルの操作



基本操作や作業のコツを実際の重機に乗って体験しました。

Voice

油圧ショベルは初めて操作したので、非常に良い経験になりました。見ていると簡単そうに思える作業も、実際に経験してみると、とても大変だということがよく分かりました。

柑橘茶振興課
繁竹 快斗



ハウス解体を学ぶ — 仲間の困りごとを助け合いの機会に —



ハウスを解体する青壮年部員ら

有度土地改良区の園地でビニールハウスの解体研修会を初めて開きました。部員らは、使用されていない約1アールのビニールハウス2棟を対象に、部材の取り外し手順や安全な作業方法を確認しながら作業を行いました。

使用されなくなったビニールハウスを再利用

「解体したいけれど、やり方が分からない」
そんな部員の困りごとが、この研修のきっかけでした。
「みんなで学べば、今後お互いを助けられるようになる」という提案

Voice

ハウスの解体方法がよくわかりました。仲間に手伝ってもらい、解体の費用負担の面でも、とても助かりました。

興津支部長
青木 亮太さん



から、解体研修が企画されました。
助け合う力を育てる

研修では、部員同士がパイプの取り外し方や作業のコツを教え合いながら、解体を進めました。施設栽培を行っている部員も、困っている仲間を支えられる知識と技術を身に付けました。

学びは次の助け合いへ

解体した資材は、新たなハウスとして再利用される予定です。今回の学びは、助け合いにつながる大切な財産となりました。

圃場視察で相談し合える関係作り

— 答えは一人では見つからない —



それぞれの意見を述べる青壮年部員

青壮年部員の園地を巡回し、部員同士が知識や経験を共有し、栽培技術を高めることを目的に意見交換が行われました。

相談できる仲間づくり

「どうして隣の園地とこんなに違うんだろ?」
部員から寄せられた相談が、この圃場視察のきっかけでした。青壮年部では、これまで互いの園地をじっくり見る機会が少なく、悩みを共有する場も限られていました。そこで、「みんなで現場を見ながら考えよう」と園地巡回を企画しました。

畑が教室になった

部員約30人が参加し、生育の良い樹と悪い樹を見比べながら、「土づくりが影響しているかもしれない」「自分の園地ではこうしている」「など、それぞれの経験を持ち寄って意見交換を行いました。

相談できる関係が財産に

栽培に困った時に気軽に相談できる仲間がいることは、大きな力になります。

今後は営農指導員も参加しながら、取り組みを継続していく予定です。

Voice

多くの意見をいただくことができました。出来ることから少しずつ変えていきたいと思います。

副部長
渡邊 遼平さん





JAしみず青壮年部とは？

静岡市清水区で農業を営む青年達が地域農業の振興や、仲間との交流を通じて自らの営農の改善を図ることを目的として活動している組織です。

10支部で構成され、食育をはじめとした地域貢献活動や経営講座の開催、視察等、年間を通じて多岐にわたる活動をしています。

主な活動内容

- 経営講座の開催
(2024年度／経営改善講習)
- 視察研修
(2025年度／岡山県の果樹園)
- JA役職員との意見交換会
- 地域イベント・農業祭への出店
- 農政活動
(選挙応援、議員との意見交換)
- 鳥獣害対策
(電気柵施工)



Voice

高齢化や担い手不足が進む中、若い世代の力は、農業を未来へつないでいくために欠かせないものだと感じています。青壮年部の仲間同士で支え合い、先輩方が築いてきた技術や思いを受け継ぎながら、柔軟な発想と行動力を生かしていく。そうした力を地域の活力につなげ、清水の農業を仲間とともに盛り上げていきたいです。

青壮年部長
佐藤 寛之さん



一人では難しい判断も、共有することで新たな気づきや解決策が生まれます。部員同士のつながりは技術向上だけでなく、地域農業を支える力にもなります。今後も継続的な研修や連携を通じ、学びと支え合いの機会を広げていきたいと考えています。

営農企画課 青壮年部担当
主任 荒木 逸



作物や地域の枠を越えて繋がる「青壮年部」の仲間になりませんか？

新たな作物に挑戦したい！ 地域の活性化のために何かがしたい！ 清水の農業をもっと活発にしたい！
子どもたちに農業の魅力を伝えたい！ さまざまな志を持った部員が青壮年部にはいます。
興味のある方は、ぜひ事務局までお問い合わせください。

お問い合わせ

JAしみず 営農企画課

TEL 054-367-3210(平日9:00～17:00)

JA静岡青壮年連盟

創立75周年を祝う農フェス開催

JA静岡青壮年連盟は6月27日、駿河区のツインメッセ静岡で創立75周年記念イベント「JAYouth～農フェス～」を開きました。

JAしみず青壮年部は射的ブースを運営し、来場者を楽しませました。会場内では、各JA手作りの県内農産物を使った特製シロップによるかき氷の食べ比べや種まき体験なども行われ、農業の魅力をPRしました。参加した佐藤寛之部長は「部員の意識を高め、青壮年部の活動に積極的に参加するきっかけになれば」と話しました。



▲ 射的のブースを運営する部員ら

清水駒越小学校5年生

校内ハウスで育ったエダマメを収穫

静岡市立清水駒越小学校の5年生38人は7月2日、校内にある専用ハウスで育てたエダマメを収穫しました。地元農産物を学ぶ食農教育の一環として、5月上旬に地域の生産者の指導のもと、地域の特産品である「サヤムスメ」と「湯あがり娘」の2品種をハウスと露地に植え、品種や育成環境による成長の違いを観察してきました。

児童は、大きく育ったエダマメを生産者やJA職員の指導を受けながら収穫し、ゆでて試食しました。児童らは「湯あがり娘のほうが香りが強いと思う」「豆の緑色の濃さが違う」など、それぞれの品種の違いについて意見を交わしていました。



▲ 校内のハウスでエダマメを収穫する児童

トレーニングファーム開講

柑橘新規就農者を全力サポート!

JAしみずは7月1日、柑橘の新規就農者を育成する「トレーニングファーム」の開講式を本店で開きました。静岡市の補助事業を活用し、栽培技術の習得から就農農地の確保までを一体的に支援します。講師は元静岡県果樹研究センター長の滝義明さん。研修期間は2年間で、JAしみずサービスが農家から管理を受託した農地を活用し、修了後は研修生がその農地を借り受けて就農します。第1期生の中嶋直子さんは、夫婦で神奈川県相模原市から静岡市へ移住。「清水の農業を支える存在になりたい」と力強く話しました。



▲ 開講式で決意表明をする中嶋さん

ハウスミカン部会

清水産「ハウスミカン」出荷最盛期

中元や盆など贈答品需要のシーズンを前に、柑橘共選場でハウスミカンの集荷が始まりました。

本格集荷が始まった7月6日には、生産者2人が鮮やかに色づいた「宮川早生」約2.8tを同共選場に持ち込みました。

今年は同共選場の更新工事に伴い、JAおおいがわの選果場へ持ち込み、選果後に出荷しました。

ハウスミカンを持ち込んだ生産者は「重油や資材の価格が上がっているの、良い価格で取り引きしてもらえればありがたい」と話しました。



▲ ハウスミカンを持ち込む生産者

青壮年部庵原支部

酸っぱさに笑顔 こども園でスモモ

青壮年部庵原支部は7月1日、地元で生産された農産物に親しんでもらおうと、原こども園と庵原こども園の園児にスモモを贈りました。朝倉佑樹支部長がスモモの種類や栽培について説明し、「スモモは何の花の仲間だと思いますか」と質問すると、園児らはさまざまな花の名前を答えました。バラの仲間だと知ると、驚きの声が上がりました。

その後、スモモを味わった園児は「甘酸っぱい」「種の近くが酸っぱい」と話しました。朝倉支部長は「スモモがおいしかったことを家族にも話してください」と園児へ呼びかけました。



▲ スモモをほおばる園児

女性部興津支部 セタフェア

新鮮野菜で賑わう 購買品移動店舗も

女性部興津支部の朝市の会は7月7日、興津支店駐車場横の朝市ブースでセタフェアを開催しました。午前8時の開始から、当日収穫した新鮮な農産物を求めて多くの来場者が訪れました。会場には七夕の笹飾りが設置され、訪れた人の目を楽しませました。

また、セタフェアに合わせて、中部営農センターは朝市ブース横に移動店舗を開設しました。軽貨物自動車にJAしみずの購買品を積み込み、購買の利用促進を図りました。中部営農センターの斉藤宗係長は「購買品の売り上げにつながるよう、今後も積極的に取り組んでいきたい」と話しました。



▲ 朝市ブースと開設された移動店舗

静岡市土地改良連絡協議会 臨時総会で 新役員選出

静岡市土地改良連絡協議会は7月23日、JAしみず本店で2026年度臨時総会を開きました。各土地改良区の理事長など関係者約30人が参加し、JAの役員就退任に伴う役員の変更について審議。会長に田島宏一組合長が就任しました。

また、土地改良区が策定する連携管理保全計画「水土里ビジョン」や土地改良施設の安全管理について報告を行いました。

本年度は、原地区が水土里ビジョンの策定に着手し、順次、他地区も進めていきます。



▲ 報告事項を確認する参加者たち

清水庵原小学校3年生 製茶ラボきらりで 茶の体験学習

柑橘茶振興課は7月7日、静岡市立清水庵原小学校3年生約60人を対象に、製茶ラボきらりで茶工場見学と茶の袋詰め体験を行いました。

同課の望月保秀係長が講師となり、生葉を蒸して冷却する工程や、揉み、乾燥までの手順を説明しました。また、実際に機械を稼働させながら、茶葉が加工される様子を紹介しました。

さらに児童らは、仕上げ茶を小袋に詰めて密封する作業も体験しました。「機械が大きくて驚いた」「茶葉のパックを自分で作ることができてうれしかった」と話しました。



▲ 茶工場を見学する児童ら

清水船越小学校3年生 地元茶工場を見学 理解を深める

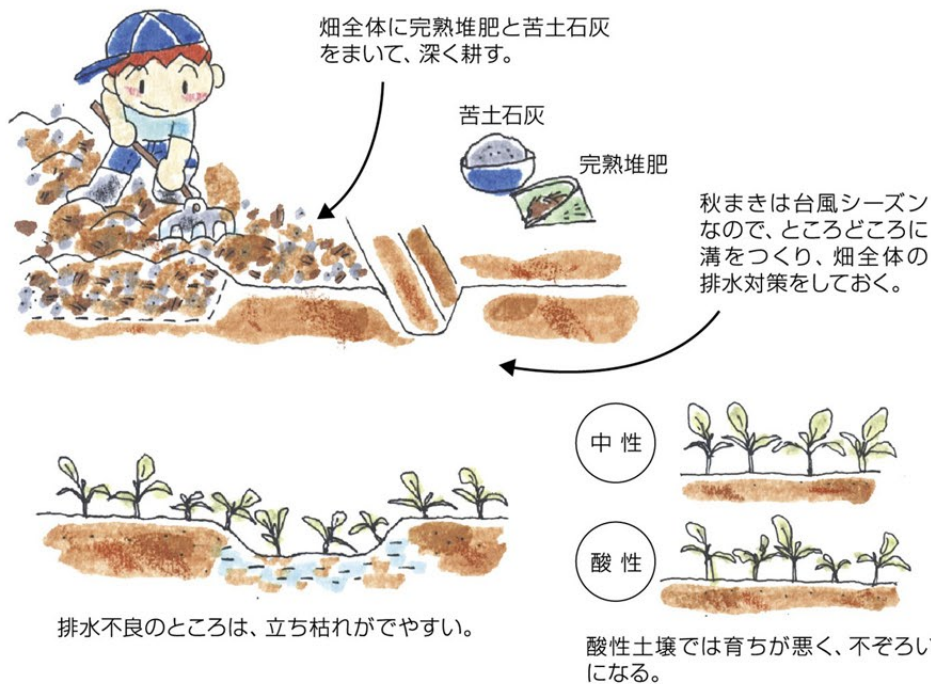
静岡市立清水船越小学校の3年生は7月8日、茶農家の水野正一さんの製茶工場を見学しました。地域の産業への理解を深める授業の一環で、茶摘みから手もみによる製茶方法を1年かけて学んでいます。

水野さんは、収穫した茶葉が約6台の機械で加工されることを説明し、児童らは機械が動く様子を製造工程に沿って見学しました。児童から「何時間でお茶ができますか」と質問されると、水野さんは「5時間くらいかかります」と答え、児童らは驚いた様子で説明を聞いていました。



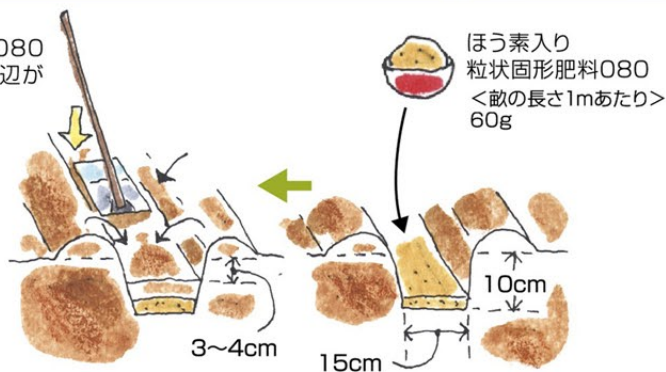
▲ 児童に機械の動作を説明する水野さん

① 畑の準備

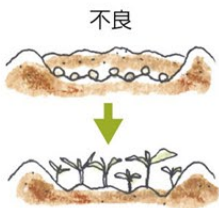


② まき溝づくり

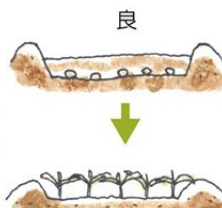
ほう素入り粒状固形肥料080の上に土をかけ、くわで底辺が平らになるようにならす。



まき溝の底面にでこぼこや、覆土の厚さにムラがあると発芽や生育が不ぞろいになる。



まき溝の底面が平らで覆土の厚さが均一なら、発芽や生育がよくそろう。



本格 畑づくり

ホウレンソウ

耐寒性が強く、0℃でも生育を続け、マイナス10℃の低温にも耐えます。

品種にもよりますが、基本的に高温には弱く、20℃以上になると生育不良になり、夏は育てにくい作物です。野菜のうちでは酸性土壌に最も弱い方で、pH5.2以下でほとんど育ちません。

日照時間には敏感で、日が長くなるととう立ちします。日が長くなる春〜夏まきの栽培では、とう立ちにくい品種を栽培します。



■ 施肥例

施肥量：1aあたり

種類	種類	施肥量	施用時期・方法
元肥	苦土石灰	9kg	作付け20日以上前に施用
	完熟堆肥	200kg	作付け10~15日以上前に施用
	ほう素入り粒状固形肥料080	15kg	
追肥	ほう素入り粒状固形肥料080	2.5kg/回	間引き後、施用して中耕する

※上記の肥料・農薬は、JA グリーンセンターでお買い求めいただけます。

※ 農薬は、ラベルに記載された安全使用基準を守って使用しましょう。

ご注意ください 毒物、劇物に指定されている農薬は、購入の際に印鑑が必要です。

／ グリーンセンターおススメ! アイテム ／

使うほどにおいしくなる「あまうま」

有機100%ぼかし肥料。
野菜や果樹はもちろん、庭木や花木、草花の肥料にも最適。
元肥にも追肥にも使用できます。



魚粕由来のアミノ酸・ビタミンでおいしさを引き出します!



グリーンセンター 副センター長

内田 光展

● 3kg / 1,195円(税込)

■ 商品については...

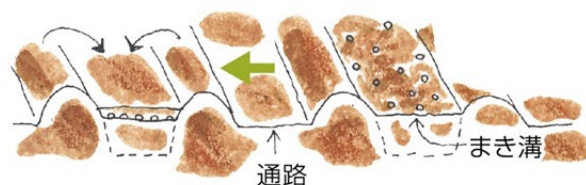


グリーンセンター
054-367-2112

ベッドにまく場合



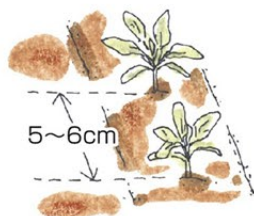
板切れで15cm間隔に幅2cm、深さ1cmくらいのまき溝をつけ、1.5～2cm間隔に種をまき、1cmの厚さに覆土する。その後たっぷりがん水する。



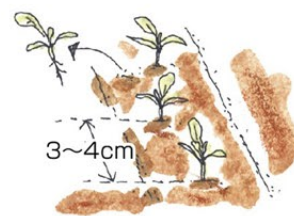
種を2cm間隔にまき、1cmくらい覆土する。23℃以上になると発芽が極めて不良になるので、夏まきは冷所で芽出した種子を用いる。

④ 間引き・追肥・中耕

間引きの後、畝間にほう素入り粒状固形肥料080を施し、中耕する。



第2回間引き 本葉3～4枚のころ、5～6cm間隔に。



第1回間引き 本葉1枚のころ 3～4cm間隔に。

⑥ 収穫

草丈が25～30cm程度になったら収穫する。

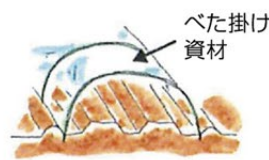


⑤ 防寒対策



対策②

穴あきフィルムで被覆する。いずれの場合も裾には土をしっかりとけて、風にとばされないようにする。



対策①

べた掛け資材で被覆する。
※ 密閉すると徒長するので、適度な換気が必要。

Q 次第に黄色くなって枯れるのはなぜ？

ここが知りたい！

Q&A

A

土壌の酸性、排水不良が原因です。

これは土壌の性質が酸性に傾いているのが主な原因です。症状がひどくなってから治すことは難しいため、症状が現れ生育が止まってしまったら、思い切って整理し、畑の酸度(pH)を矯正してから、まき直したほうが無難です。

酸性を直すには石灰を畑全体にまき、15～20cmの深さによくうない込みます。石灰の施用量は、正確には土壌酸度を調べて決める必要がありますが、多くの場合、1㎡あたり100g施せば、かなり矯正できます。また排水不良は、畑の周囲の排水や水たまりのできない畝づくりをすることが大切です。

■栽培カレンダー

● 種まき ■ 収穫 □ トンネル被覆

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
春まき栽培			●		■	■	■	■	■	■	■	■
夏まき栽培					●	●	■	■	■	■	■	■
秋まき栽培								●	●	■	■	■
トンネル栽培	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□

■病害虫防除

30ℓ以内/1a

対象病害虫	薬剤名	希釈倍率	使用時期	使用回数
べと病	コサイド3000	1,000倍	---	---
アブラムシ類	スタークル顆粒水溶剤	3,000倍	収穫3日前まで	2回以内



10月は、秋整枝と秋整枝後の越冬害虫の防除時期です

■ 秋整枝

秋整枝には、摘採面を整えて一番茶摘採時に古葉が混入するのを防ぐ目的と、芽の均一性を図るという目的があります。そして、最も重要な目的は「芽数をコントロールする」ことです。

秋整枝を行う際は、「整枝の位置と時期」が重要になります。次のポイントに注意し、適切な管理を行いましょう。

■ 整枝の位置

秋整枝の位置(深さ)は三番茶の生育状況によって判断してください。

- ① 三番茶の生育が良い場合
三番茶芽の下位2～3枚目の間で、三番茶の下位から2節残してください。
- ② 三番茶の生育が悪い場合
三番茶芽の頂芽をできるだけ残し、秋芽のみを除去する程度の浅い整枝とし、次年度の有効芽を確保してください。
- ③ 更新園の場合
更新後の再生枝の下位から2節を残して秋整枝を行います。7月に整枝をした場合は、その後出てきた芽を2節残します。

■ 整枝の時期

整枝後気温が高く推移した場合、再萌芽や再開葉する恐れがあるので、平均気温が19℃～20℃になった頃を実施の目安にしてください。

■ 病虫害防除(表①)

秋整枝後の越冬害虫の防除は、園地ごとに害虫の発生をよく観察し、必要に応じて基準を参考に防除を行ってください。

特にカンザワハダニやチャトゲコナジラミは、越冬虫を防除して密度を減らし、春先の発生を抑えることが重要です。

■ 花芽の分化について

この時期は茶園の状態により、花が咲く茶園が散見されます。花は一般的に栄養状態の不良を示す信号として考えられています。従って、茶園全体のどの部分に花芽が多いかを確認し、栄養状態悪化の原因を確認するよう心掛けてください。

また、茶園全体の中で部分的に着花が多い場合には、根の分布が悪く、根量が少ない可能性があるため、地下部の状態を観察し、深耕や土壌改良等適切な処置を行ってください。

表① 病虫害防除

散布時期	対象病虫害	薬剤名	希釈倍率	日数	対象効果	回数
秋整枝後 10月下旬～11月上旬	カンザワハダニ チャトゲコナジラミ	アタックオイル ※単用散布	100倍	10月～3月	幼虫 成虫	—

極寒期の散布は、赤焼病の発生を助長するため、12月～2月の散布は避ける。



■ 病害虫防除

表①を参考に防除してください。

■ 管理作業

樹上選果は、秋芽の発生を避けるため10月下旬以降から開始し、収穫まで何回も実施します。極大玉果、日焼け果、軸太果、粗皮果、遅れ花果、著しい外観不良果を外しましょう。

果実が肥大すると重みで枝が下垂し、下の枝が日照不足になり、着色の遅れや低品質果実が発生する恐れがあります。10月末までに必要に応じて枝つり・枝支えを実施しましょう。泥ハネによる病原菌の付着を防ぎ、褐色腐敗病の被害対策にもつながります。

表① 病害虫防除（柑橘）

品目	散布時期	対象病害虫	薬剤名	希釈倍率	使用基準※1	茶登録
中晩柑	10月中下旬	ミドリヒメヨコバイ カメムシ	ロディー乳剤(劇)	2,000倍	7日—4回	○



～共通注意点～

※1 使用基準は「収穫前日数-散布回数」をあらわす。

※2 9月防除以降チャノキロアザミウマ多発園やハマキムシの発生園では、ディアナWDG10,000倍(前日-2回)を散布する。

～青島・早生注意点～

- 9月防除以降カメムシが発生した場合は、ロディー乳剤(劇)2,000倍(7日-4回)を散布する。ただし、ハダニの天敵へも影響し、散布後にミカンハダニが増加する可能性があるため注意する。
- 後期黒点病感染が懸念される場合は、ペンコゼブ水和剤600倍(30日-4回)を使用基準に注意して散布する。
- 褐色腐敗病の発生が予想される園地では、ランマンフロアブル2,000倍(前日-3回)を散布する。

～中晩柑注意点～

- 後期黒点病感染が懸念される場合は、ナティーボフロアブル1,500倍(前日-3回)を散布する。

■ 病害虫防除

表②を参考に防除してください。

梨の黒星病の病原菌は、花芽などで越冬します。翌年の伝染源を減らすために防除を徹底してください。

■ 管理作業

表③を参考に施肥を実施してください。

翌年の初期生育に必要な貯蔵養分を蓄えるため、収穫後の礼肥・秋肥は必ず施用してください。落葉する前に効かせ、葉を長くつけておくことがポイントです。



表② 病害虫防除（落葉果樹）

静岡県落葉果樹振興協会発行栽培暦より抜粋

品目	散布時期	対象病害虫	薬剤名	希釈倍数	使用基準※1
梨(幸水、豊水)	10月上旬	黒星病	キノンドーフロアブル またはドキンフロアブル	1,000倍	3日—9回
キウイフルーツ(東京ゴールド)	10月上旬	貯蔵病害 (灰色かび病)	ストロビードライフフロアブル	2,000倍	前日—3回

※1 使用基準は「収穫前日数-散布回数」をあらわす。

※2 イチジクのさび病が見られる園地では、ラリー水和剤2,000倍(前日-4回)、またはアンビルフロアブル1,000倍(前日-2回)を散布する。

表③ 施肥（落葉果樹）

品目	施用時期	肥料名	施用量
梨	10月下旬～11月上旬	梨配合1号	10袋/10a
イチジク	収穫後	JA万能配合	4袋/10a
キウイフルーツ (ヘイワード・東京ゴールド)	10月中旬	果樹配合5号	5袋/10a
プラム	10月中旬	果樹配合11号	5袋/10a
柿(早秋)	10月下旬	果樹配合5号	7袋/10a
ギンナン	10月下旬	ほう素入り粒状固形080	2袋/10a



■ 収穫適期

刈り取りの目安は、帯緑歩合が5～10%のときです。目安は出穂後日数で早生種35日前後、中生種40日前後、晩生種45日前後です。これを過ぎると、玄米の光沢が失われ、胴割れ米や穂発芽米、茶米（色沢不良）などが増加して品質が低下してしまいます。逆に収穫時期が早過ぎると、青米や充実の悪い未熟粒が混入して品質や収量が低下するため、適期収穫に努めましょう。

本年度は、気温上昇の影響により出穂が早い傾向にあります。圃場を確認し適期収穫しましょう。

■ 乾燥のポイント

はざ干しで乾燥させる場合、雨が降らなければ、一週間程度で脱穀が可能です。長期間干すと、過乾燥により胴割れを起こしてしまいます。※1

コンバインで収穫した籾は水分量が多く、そのまま放置すると短時間で変質します。そのため、収穫後3～4時間以内に乾燥を始めましょう。

乾燥後の水分は15%を目安にします。また、高温での急激な乾燥は胴割れの原因となるため、1時間当たりの平均乾

減率が0.8%以下になるよう行いましょう。送風温度はメーカーや機種により異なるため、取扱説明書等を再確認しましょう。

※1 はざ干しで乾燥させる場合、脱穀適期を判断するために、玄米の水分量を水分計で計測可能です。計測をご希望の方は集出荷センター（TEL:054-367-6111）までご連絡ください。



集出荷センター

☎054-367-6111

コシヒカリ系統が 人気なのはなぜ？

米・食味鑑定士／お米ライター●柏木智帆

日

本では、私たちが普段食べているうるち米だけでも約300品種が栽培されています。日本のお米の品種は多様であるように感じますが、実際はコシヒカリだけで日本のお米の栽培面積の約3割を占めています。また、うるち米のほとんどがコシヒカリ系統の品種で、全体の約8割を占める上位20品種も全てコシヒカリ系統です（※）。

コシヒカリが栽培面積トップに躍り出たのが1979年。それから現在まで50年近くにわたって1位を独走しています。青森県から九州まで45都府県で栽培されている珍しい品種でもあります。コシヒカリはなぜこんなに人気があるのでしょうか。

かつて東では小粒で軟らかい米が好まれ、西では大粒で硬い米が好まれるという違いがあったそうです。コシヒカリの母親は西日本でおいしいお米として広まった「旭」系統の「農林22号」、父親は東日本で良食味米として広まった「陸羽132号」や「亀の尾」系統の「農林1号」です。東の横綱と西の横綱が交配したコシヒカリの誕生によって、東西の両方でその味わいが受け入れられていったといわれます。

高度経済成長期に突入して消費者がお米に対しておいしさを求めるようになると、コシヒカリは時代も味方に付けて栽培面積を増やしていきました。東西の幅広い地域で田んぼにも食卓にも浸透していったコシヒカリの誕生は、日本のお米の歴史にとって画期的な出



来事だったといえるでしょう。

近年は猛暑の影響で、コシヒカリそのものから高温耐性のある品種などに入れ替わり始めている所もありますが、やはりコシヒカリ系統の人気は健在のようです。

※公益社団法人米穀安定供給確保支援機構「令和6年うるち米の品種別作付割合上位20品種」参照



栽培面積トップのコシヒカリ

STOP!

農作業事故

昨年度、JAしみず管内では剪定や草刈り作業中の事故が散見されました。服装や作業環境へのちょっとした注意が、事故を防ぐことにつながります。事故防止のため、安全を確保して作業に取り組みましょう。

熱中症
対策

周囲の
確認

フェイスガード

防護手袋

安全靴・スネ当て



管内で起きた事故

①チェーンソー作業中



チェーンソーで樹木の伐採中、切り落とした枝が足に落下。
大量に出血し、足の指を骨折。



安全靴やフェイスガードなどの保護具を着用して作業することを徹底するとともに、切り落とした枝の落下位置を事前に確認して足元から十分に離れた安全な位置で作業するなど、対策をして作業をしましょう。



管内で起きた事故

②草刈り作業中



除草作業中、草刈り機の刃が障害物に当たりキックバック*が発生。
小指に刃が接触して切り傷を負った。

*キックバック…跳ね返り



周囲の状況確認を徹底しましょう。イノシシ除けのテープや木の根、大きな石など、見慣れたものが事故の原因になることがあります。また、刃の摩耗や欠けは引っかけやすくキックバックの原因となるため作業前の点検や、定期的な調整・交換が必要です。



1

農機具を使用して作業する際に
「**少しだけだから**」
「**防護具は面倒だから**」
といった油断は重大な事故を
招く原因になります。



2

厳しい暑さが続いているため、
こまめな水分補給や休憩、
日陰での体温調整などの対策
を行い、**安全を最優先にして**
作業をしましょう。



万が一に備えて労災保険に加入しましょう。

雇用人(正社員、パートなど雇用形態にかかわらず)を一人でも雇っている場合であれば、事業主は労災保険に加入し雇用人が安心して働ける環境をつくるのが必須です。また事業主とその家族従事者が加入できる特別加入制度もありますので、お気軽にご相談ください。

〈お問い合わせ〉 ☎054-367-3247 組合員相談課



女性部の活動報告

はなえ
花笑む

ウーマン
Woman

このコーナーでは、女性部が地域でいきいきと活動する様子を隔月で紹介していきます。

有度支部

新鮮野菜に笑顔広がる 有度農業祭に出店

女性部有度支部は6月6日、有度支店駐車場で開かれた「有度農業祭」に出店し、地元農産物や加工品を販売しました。

当初は台風の影響も心配されましたが、天気は持ち直し、部員たちは朝から出店準備に追われました。当日は午前9時から販売を開始し、ミカンや野菜などの農産物と加工品を並べ来店客を迎えました。開始と同時に、新鮮な野菜やミカンを買う求める来場者が次々と訪

大勢の来場者に
地元野菜の魅力をアピール
できました。これを機に
女性部の仲間が増えたらと
思います。



有度支部 支部長
奥山 厚美さん

れ、開始から1時間ほどで店先の主な農産物が売れていきました。その間、部員たちは接客や商品の補充に大忙しでした。来店客からは「新鮮な野菜が買えてうれしい」といった声が寄せられ、笑顔を見せていました。



農産物や加工品を販売した女性部のテント

清水支部

心も和む「苔玉」づくり 個性豊かに作成

清水支部は7月6日、清水支店集出荷場で「苔玉作り教室」を開きました。多肉植物販売を手がける榎原文月氏を迎え、支部員ら17人が参加しました。

直径15センチほどの細かい目の網を入れたカップにシダや観葉植物を砂と共に丁寧に詰め込み、カップから抜いたあと、根の部分をしっかりと固めていきます。糸で縛って丸く仕上げる工程では、葉が絡んでしまう場面もありましたが、参加者は根気強く作業を進めました。

一つひとつ、それぞれの
個性が光る作品となりました。
部員みんな楽しんで
ひと時を過ごしました。



清水支部 支部長
酒井 洋子さん

思い思いの植物を選び、丁寧に苔を巻いて形を整えながら、参加者たちは世界に1つだけの苔玉を完成させました。酒井洋子支部長は「糸を巻くのが難しかったですが、楽しめました。また挑戦してみたい」と笑顔を見せました。



苔玉づくりを楽しむ部員ら



スマホでもチェック!

材料／2人分

～ポタージュ用～

ナス(1本80g程度) 2本
顆粒コンソメ 小さじ1
白みそ 小さじ1
タマネギ 1/4個
絹ごし豆腐 150g(1/2丁)
牛乳 50ml～

～トッピング用～

ナス 1本
オイル漬けツナ缶 ツナ・油各大さじ1
砂糖 小さじ1
レモン果汁 大さじ1と+1/2
塩 少々
ブラックペッパー 少々
中玉トマト 1/2個
大葉 2枚
EXバージンオリーブオイル 少々



ナスのポタージュ

～トッピングがアクセント、食べるポタージュ～

作り方

(1) ポタージュ用のナスを準備する

- ① ナスの皮をむき、皮はポリ袋に入れておく。
- ② フードプロセッサーに合う大きさに切り、耐熱容器に入れてラップをし、電子レンジ(600W)で加熱する(目安:ナス1gにつき1秒)。
- ③ 熱いうちに顆粒コンソメをふりかけてなじませ、白みそを加えてひと混ぜし、粗熱をとる。

(2) トッピング用のナスの準備

- ① ナスの皮をむき、皮は(1)の皮と合わせてとりおく。
- ② 実の部分は8mm角に切り、別のポリ袋に入れる。ツナの油大さじ1を加え、袋をふくらませてシャカシャカと

振りなじませる。同様に「砂糖のみ」入れ→振る、「レモン果汁のみ」入れ→振る、「塩のみ」入れ→振る、「ブラックペッパーのみ」入れ→振る、の順で繰り返す。

- ③ 空気を抜いて、そのまましばらく漬けておく。
- ④ ナスの皮にオリーブオイルを加えてなじませ、塩を軽く振る。耐熱皿に広げてラップをし、「1gにつき1秒」を目安に電子レンジで加熱する。ラップを外して冷ます。

(3) 他の材料を準備する

- ① タマネギをざく切りにして耐熱ボウルに入れ、ふんわりとラップをかけ、電子レンジで2分加熱し、粗熱をとる。

- ② 中玉トマトを8mm角に切る。大葉は千切りにする。
- ③ 冷ましたナスの皮を1cm角の色紙切りにし、8枚ほど作る。

(4) ポタージュを作る

- ① フードプロセッサーに、ポタージュ用ナス、タマネギ、豆腐を入れ、なめらかなペースト状になるまで攪拌する。
- ② ボウルに移し、混ぜながら牛乳を加えて好みの濃度に仕上げる。
- ③ (2)のトッピング用ナスに、ツナ大さじ1、トマト、大葉(飾り用を少し残す)、切ったナスの皮を加えて混ぜる。
- ④ スープカップにポタージュを注ぎ、トッピングをのせ、残しておいた大葉とナスの皮を飾って完成。

まめ知識

【上手な保存法】

インド生まれのナスは、低温・乾燥に弱く保存適温8～12℃(低温障害防止のため5℃以下は不可)、適正湿度90～95%、と保存は難しいが...

●その日のうちなら野菜室で

蒸散が盛んなヘタを1本ずつラップで包み、ポリ袋にまとめて入れ、上から紙や布で包み野菜室へ。

●2～3日なら、オイル蒸し後冷蔵

フライパンに水1カップ、塩小さじ1、油大さじ1を入れ、ヘタ部分を切ったナス正味500gを丸ごと並べる。フタをし点火。弱めの中火で沸騰するまで加熱後、さらに弱火で10分。冷めたら冷蔵庫へ。

●冷凍して2カ月

ヘタ付きのまま洗って水気をふき、そのまま冷凍用保存袋に入れ冷凍。使用時は室温に5分置いてから。

【今月の素材】

ナス

子どもが嫌いな野菜の代表格・ナス。

「色」「食感」「曖昧な味」の3点がその理由とされます。「紫」なのは赤や緑に比べ、紫外線遮断率が高く、強い日射しから身を守るから。「独特な食感」は、細胞数増加が成長初期段階に限られ、その後は水と養分を吸ってひたすら膨らむから。切らずに皮ごとじっくり加熱し中心温度を60～80℃に保てば旨味成分グアニル酸が増大し、皮には渋味・苦味があって粹な味わい。理由を知って向き合えば好きになる?!



遠山 由美

野菜ソムリエ上級プロ、NR、食育プロデューサー 他

<略歴>

日本初の「シニア野菜ソムリエ」第1号取得者。野菜や果物の魅力を料理、栄養学、食育など多くの手法で伝え、生産者と消費者の掛け橋として、テレビやラジオなど多方面で活躍中。

お葬儀に関するなんでも無料相談会

家族葬から一般葬まで
あらゆる弔事に対応

メモリアル清水は、地域に密着したJA葬祭として、家族葬から一般葬まで幅広く対応。事前のご相談やホール内覧も随時受け付けております。お得な会員制度や、他社互助会からの乗り換え割引もご用意しています。何でもお気軽にご相談ください。

■ 場 所

いはらホール 清水区尾羽186

※日本平ホール、やすらぎ富士川会館をご希望の場合は、完全予約制で承ります。

■ 開 催 日

9月	1日(火) / 7日(月)
	11日(金) / 17日(木)
	23日(水) / 29日(火)
10月	5日(月) / 16日(金)
	22日(木) / 28日(水)

■ 時 間

すべて 9:00~14:00

※事前にご予約いただくと、ご案内がスムーズです。



ホームページ



メモリアル清水

TEL.0120-673-101

●葬儀受付は24時間365日対応いたします。

いはらホール
静岡市清水区尾羽186

日本平ホール
静岡市清水区宮加三85-2

ホールスタッフ募集中

詳しくは、お問い合わせください

清水厚生病院 訪問看護ステーションいはら

訪問看護・訪問リハビリをご存じですか？

ご自宅で安心して療養生活を

看護師やリハビリスタッフがご自宅へ訪問し、一人ひとりの状態や生活環境に合わせた支援を行います。

医療・生活をトータルサポート

主治医の指示に基づき、健康管理や清潔ケア、服薬管理、医療処置、床ずれ予防などを行います。療養生活のご相談やご家族への支援、24時間電話相談・緊急訪問にも対応しています。

訪問リハビリでできること

理学療法士がご自宅へ訪問し、筋力や体力の維持・向上、歩行や日常生活動作の練習など、一人ひとりの状態や生活環境に合わせたリハビリを行います。

訪問看護サービスをご利用できる方

人工呼吸器装着の方、カテーテル類管理の必要な方、悪性腫瘍で病院を退院する方など医療度の高い方から認知症の方、軽症の方まで病状、年齢問わず、在宅で療養されている方ならどなたでもご利用できます。



清水厚生病院
訪問看護ステーションいはら

静岡市清水区庵原町578-1
TEL:054-366-3196

※マイナンバー利用にご協力ください。



こんな時にご相談ください

- ☐ 退院後も自宅で療養したい
- ☐ 医療処置や健康管理が必要
- ☐ 自宅でリハビリを受けたい
- ☐ 介護について相談したい

私たちが皆さまの在宅生活を支えます♪



スタッフ体制：看護師12名、理学療法士5名、事務員1名

ふれあい館 夏季休業日のお知らせ

誠に勝手ながら、ふれあい館（不動産センター、ローンセンター）は、下記の期間を夏季休業とさせていただきます。ご不便をおかけいたしますが、何卒よろしくお願い申し上げます。



夏季休業期間 9月19日(土)～23日(水・祝)まで

● お問い合わせ

不動産センター TEL:054-367-3215

ローンセンター TEL:054-367-3268

秋の全国交通安全運動

**安全を
つなげて広げて
事故ゼロへ**



■ 期 間

9月21日(月)～9月30日(水)まで

■ 統一主要行事

- (1) 9月18日(金) 運動事前広報・街頭指導の日
- (2) 9月24日(木) 夕暮れ時と夜間の交通事故防止の日
- (3) 9月30日(水) 交通事故死ゼロを目指す日

静岡県農業協同組合中央会
静岡県農協暴力防犯対策協議会

農機・農具掲示板

探しています

種 別：消毒用タンク(500L)

数 量：1台

価 格：価格応談

問合せ：大滝(清水区村松)

TEL:090-9946-1166

探しています

種 別：動力噴霧器

数 量：1台

価 格：価格応談

その他：ガソリン・電力どちらでも可

問合せ：中村 清彦(清水区増)

TEL:090-6098-1607

利用の流れ



申込 各営農窓口へ申し込み
締切:毎月末日

掲載 翌々月の広報紙

取引 当事者間で直接交渉

農業をやめたり、作物を変更したりした生産者の皆さんが不用になった農機や農具を、必要な方に有効利用していただくための情報提供の場です。コンテナ・防除タンク・動力噴霧器・草刈機・チェーンソー・自走台車・茶刈機・耕運機・田植え機・ポンプ・モノラック・水耕設備・脚立・ボットなど、農機・農具であれば、範囲は特定しません。

● お申し込み・受付

JAしみず購買課 TEL:054-363-0334

または各地域営農窓口

理事会だより 定例理事会 7月27日(月)

■ 議事

- ディスクロージャー誌の縦覧開始について
- 信用供与限度額等の設定について
- 第20期総代選挙における役割について
- 農協資産自己査定規程の一部変更について
- 固定資産の賃借について
- 大口先に対する貸出議案について



「JA旬の玉手箱」放送のご案内 76.9MHz

静岡市のコミュニティラジオ局
「S-Wave」で

**毎週木曜日
12:35～12:45 放送中!!**

毎週、旬な情報をお届けします。
ぜひ聴取ください。



FM 76.9MHzにてON AIR!

ホームページから、
スマホでも聴取
できます!



編・集・後・記

今月も「しみずの風」をお読みいただき、ありがとうございました。

人間ドックを終え、色々と反省はするものの、ライザップに通うお金も時間もないので、ChatGPTに相談してみることに。「いつまでに、どうしたい」という目標と、日々の食事や運動量、睡眠時間などを伝え、優しく指導してくれます。過去に蓄積されたデータには強いAI。心強い専属トレーナーを相棒に、ぼちぼち頑張ります。(杉山)

夏休みの間、涼しさを求めて山梨県の山道を走ってみた。初めていく場所でダート走行、崖の1.5車線道路でダンブカーとすれ違うなど徐々にスリルを味わい、別の意味で涼しさを感じた。でも峠の頂上は別世界。1300mの高さはもう秋の風が吹く場所。立秋を過ぎてもまた季節は巡る。(横谷)

今年も清水みなと祭りの最終日に行われた、海上花火大会を見に行くことができました。フランスの「カンヌ花火芸術祭」で最高賞を2つ受賞した大迫力の花火など、約1万発の花火を近くから見られて大満足。帰りの駐車場の大混雑には驚きましたが、今年も素敵な夏の思い出を作ることができました。(見宮)

ゆるっと発見！

しずくの魅力

第37回

今回のゴール

山原堤

地域クローズアップ
〈飯田地域〉



今回のルート

start & goal

山原堤

距離：約4km 時間：約1時間

清らかな水と
古代の記憶をたどる

今回歩いたのは飯田地区周辺。現在住宅街が広がる地域ですが、歩いてみると水辺の風景や古い歴史が点在しています。普段見過ごしてしまう地域の魅力を探しながら歩きました。

スタートは山原のふもとにある山原堤。大正6年、水不足に悩まされていた地域の農業を支えるために造られた貯水池のようです。貯水池から

流れる山原川沿いを住宅街へ向かって歩くと、耳に届くのは心地よい川のせせらぎ。爽やかな空気に包まれます。ほどなくして関田神社に到着。

地下に数千年前の人々の暮らしが眠っていると思うと、不思議な気持ちになります。

ここで折り返し山原街道を北上すると、思わず発見。押しボタン式信号機のボタンがトラの形をしています。愛らしいデザインで、地域を歩いているからこそ見つけられる小さな楽しみの一つでした。山のふもとへ戻り、山原堤に到着してゴール。自然の心地よさと古代から続く歴史、そして今も息づく穏やかな暮らしを感じられる、散策コースでした。



関田神社
境内の2本のクスノキの推定樹齢は550年と500年だそうです。



山原川
小魚が泳ぎ、散策中も涼しげなせせらぎを聞くことができました。



飯田遺跡
周辺では地域名が型式名になった土器「飯田式土器」が発見されています。



しずく

2026年9月1日発行
(毎月1回1日発行)
通巻635号

JALみず

発行 | 清水農業協同組合 〒424-0192 静岡県静岡市清水区庵原町1番地
編集 | 総務部 総務課 Tel.054-367-3200 Fax.054-364-1111
https://www.jashimizur.jp